

薬剤誘発慢性色素性紫斑

ニフェジピン



70歳，男．10年前より高血圧症．10年前よりニフェジピンを内服していた．初診の1カ月前より軽度の掻痒を伴う皮疹が下肢より出現．体幹，四肢に点状紫斑を混じた境界不明瞭の紅褐色色素斑を

認めた(上)．背部にも点状紫斑を混じた紅褐色色素斑と掻破によると思われる線状紅斑が多数認められた(下)．

(伊澤有香ほか：皮膚病診療 35：1145, 2013)